別記様式第１号

　令和５年●月●●日

　広　島　県　知　事　様

（代表事業者）

郵便番号　〒000-0000

住所 ●●県●●市●●町00-00

団体名 株式会社●●

　　　　代表者役職・氏名　代表取締役　●●　●●

　担当者役職・氏名　主任　●●　●●

　　　　電話番号　000‐000‐0000

令和５年度　海洋プラスチック対策（プラスチック使用量削減等）・

リーディングプロジェクト支援補助金交付申請書

海洋プラスチック対策（プラスチック使用量削減等）・リーディングプロジェクト支援補助金交付要綱第６条の規定により，補助金の交付を申請します。

補助金交付申請額について，事業費の過大な見積り等により，補助事業の効率的かつ効果的な執行が妨げられることのないよう，可能な限り申請額を精査した上で，真に必要な事業に特化して申請するようお願いします（再掲）。

１　補助事業の目的及び内容

　　別紙１「事業計画書」及び別紙２「事業収支計画書」のとおり

２　補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 区　分 | 金　額 |
| （１） | （税込） | 9,195,300円 |
| （２） | 補助対象経費（税抜） | 8,359,365円 |
| （３） | 補助金交付申請額（税抜） | 4,179,000円 |

補助対象経費及び補助金交付申請額は，消費税を含まない形で申請をお願いします。

（内税の場合には，1.10で割り戻して，税抜の価格にて積算してください。）

※ただし，以下のものは除きます。

①課税の対象とならないもの（不課税）

②公募要領８ページで規定する消費税等を補助対象経費に含めて補助金額を算定できる補助事業者

３　添付書類

（１）事業計画書（別紙１）

（２）事業収支計画書（別紙２）

（３）事業概要資料（事業計画書要約資料）

（４）定款，寄付行為若しくはこれに類する規約等の写し

（５）決算関係書類（直近２期分）

（６）その他

（注１）補助対象経費＝補助事業に要する経費－消費税等の仕入控除税額

（注２）補助金交付申請額は，千円未満の端数金額を切り捨てること。

別記様式第１号

別紙１

事　業　計　画　書

１　団体概要（**補助金の交付先となる代表事業者を記入**）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名 称 | 株式会社●● | 創業・設立 | 0000年　00月創業・設立 |
| 本　社  所在地 | 〒000-0000  ●●県●●市●●町00-00 | 資　本　金 | ●●,●●●千円 |
| 従業員数 | ●●人 |
| 業 種 | ●●●業 | | |
| 事業内容 | 主な事業内容を記載してください。 | | |

２　計画概要

|  |
| --- |
| （１）事業名（テーマ名） |
| （要約した事業名（テーマ名）を記載してください。仮称でも可）  （例）ワンウェイプラスチックの●●に向けた●●プロジェクト |
| （２）事業実施場所 |
| （例）●●市及びその周辺市町の小売店舗（●●店舗程度を想定） |
| （３）事業実施期間 |
| ※交付決定後から令和６年３月31日までが補助対象期間の最大期間です。  （例）交付決定日～令和６年３月31日 |
| （４）事業計画概要 |
| （４行程度で簡潔に記載してください。）  ※補助事業に採択された場合，この欄の記載内容を基に，計画概要を県のホームページで公表しますので，事業の内容と目標を簡潔に分かりやすく記載してください。 |

３　事業内容・目標等

|  |
| --- |
| （１）背景・目的（申請理由） |
| （申請に当たっての背景や，本事業の目的・位置づけのほか，事業内容の具体的なニーズ等について簡潔に記載してください。）  *当計画書は，審査会でのプレゼンテーションの基となる資料となります。審査委員はプレゼンテーション審査に臨むにあたり，当計画書に記載の内容を事前に読み込み，評価ポイントや質問項目を整理したうえでヒアリング及び質問を行います。*  *プレゼンテーションでは短時間で簡潔な説明を求めますので，効率的かつ精度の高い審査ができるよう，事業内容や目標等について，以下，具体的に分かりやすく記載してください。* |
| （２）解決すべき課題 |
|  |
| （３）事業・取組内容 |
| （課題を解決するための手法，本補助制度を活用して実施する具体的内容について記載してください。また，消費者（県民）を巻き込んだ展開に結び付けつけるための手法や視点等も含めて記載してください。）  ※併せて，本公募要領４ページの「取組の方向性」に関して，取組の柱（①～③）及び取組の視点（Ａ～Ｃ）ごとに，どの項目に該当するものであるかを明確化し，その理由を含めて記載してください。  （（例）●●は，●●であることから，①素材の代替化 及び Ａカーボンニュートラルへ貢献するものとして，取り組むものである。）  ※「取組の方向性」に該当しないものの，使用量削減に大きな効果が見込まれるものについては，その内容と効果を具体的に記載してください。 |
| （４）海洋プラスチックごみ削減に向けた効果 |
| （本補助事業がどのような点で，生活由来の海洋プラスチックごみの削減に資する取組であり，これまでのプラスチック資源の利用を転換させた上で，多様な関係者が行動できる仕組みの構築化を図るものであるのかを記載してください。） |
| （５）本補助事業を活用して行う事業目標 |
| （社会実装化から逆算し，どのフェーズの取組を当補助事業により行うものかを示した上で，本補助事業を活用して行う事業目標を可能な限り定量的に記載してください。）  （例）本事業の実施によるプラスチック使用量削減見込み（計画）数量　▲○tなど |
| （６）独自の価値，先進性（革新性） |
| （本補助事業の先進性や従来技術等との差異等について記載してください。） |
| （７）その他 |
| （本補助事業の実施に当たり，許認可，権利関係等関係者間の調整が必要となる事項や実施上問題となる事項等，特記事項があれば記載してください。） |

４　実施スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| ●●の市場調査 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ●●の設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ●●の試作 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ●●の製造 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ●●の実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ●●の評価・検証 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）本補助事業の実施期間中における事業の企画，実施，結果の集約及び事業成果物の提出までの一連のスケジュールについて，月別，項目別に分けて記載してください。

（注２）他のフォームで記載しても構いません。

５　事業実施体制

|  |
| --- |
| （１）実施体制 |
| （本補助事業をどのような体制で実施するか，図示等により記載してください。なお，複数の事業者が本補助事業を共同で実施する場合及び他の事業者等が本補助事業に参画する場合は，それぞれの役割分担を明示してください。）  ※実施体制に関連し，現時点における本補助事業の準備状況（例：申請者及び関係諸機関との調整状況等）や見通しも併せて記載してください。 |
| （２）取組実績 |
| （申請者が提案する取組と関連する取組を自ら先行的に行っている場合または過去に行った経験がある場合には，その状況（成果等）を具体的に記載してください。） |

６　補助事業終了後の実装化計画

|  |
| --- |
| （１）実装化に向けた取組内容，戦略 |
| （本補助事業終了後も定着させ，実装化させるための方策や見通し，現時点で想定される課題等を記載してください。） |
| （２）実装化スケジュール・ロードマップ |
| （本補助事業終了後も定着させ，実装化させるためのスケジュール・ロードマップを記載してください。）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 計画（実施）内容 | 補助事業終了後 | | | | １年目 | ２年目 | ３年目 | | （例）県内全域への実装化 | ●●の改良，  プロトタイプ設計 | ●●の評価試験，市場調査（モデル事業●●店舗拡大実施） | 県内全域への実装 | | （例）●●の目標 | ●● | ●● | ●●へ拡大 | | （例）プラスチック使用量削減量 | ●●t | ●●t | ●●t | |  |  |  |  |   ※６（１）にご記載いただいた内容を補足・強化するものとして，客観的なデータ等も用いながら，具体的なスケジュール及びロードマップを記載してください。 |

（注）他のフォームで記載しても構いません。

※　記入欄が少ない場合は，本様式を引き伸ばして使用してください。

別記様式第１号

補助金交付申請額について，事業費の過大な見積り等により補助事業の効率的かつ効果的な執行が妨げられることのないよう，可能な限り申請額を精査した上で，真に必要な事業に特化して申請するようお願いします。

別紙２

事　　業　　収　　支　　計　　画　　書

１　収入

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 補助事業に要する経費 | 備考 |
| 補助金 | 4,179,000 |  |
| 自己資金 | 5,016,300 |  |
| 合計 | 9,195,300 |  |

税込の価格（実支出予定額）にて積算してください。

税抜の価格にて積算してください。

２　支出

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 費目 | 補助事業に要する経費 | 補助対象経費 | 補助金交付申請額 |
| 外注費 | 委託・外注費 | 2,530,000 | 2,300,000 | 1,150,000 |
| 共同実施費 | 1,155,000 | 1,050,000 | 525,000 |
| 小　計 | 3,685,000 | 3,350,000 | 1,675,000 |
| 物品費 | 原材料費 | 660,000 | 600,000 | 300,000 |
| 設備・備品費 | 0 | 0 | 0 |
| 使用料及び  賃借料 | 550,000 | 500,000 | 250,000 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 |
| 小　計 | 1,210,000 | 1,100,000 | 550,000 |
| 役務費 | 印刷製本費 | 55,000 | 50,000 | 25,000 |
| 広告宣伝費 | 1,540,000 | 1,400,000 | 700,000 |
| 小　計 | 1,595,000 | 1,450,000 | 725,000 |
| 事務費 | 通信運搬費 | 2,200,000 | 2,000,000 | 1,000,000 |
| 保険料 | 0 | 0 | 0 |
| 旅費 | 288,800 | 262,546 | 131,000 |
| 補助人件費 | 165,000 | 150,000 | 75,000 |
| 謝金 | 51,500 | 46,819 | 23,000 |
| 小　計 | 2,705,300 | 2,459,365 | 1,229,000 |
| その他  諸経費 | その他諸経費 | 0 | 0 | 0 |
| 小　計 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | | 9,195,300 | 8,359,365 | 4,179,000 |

（注）補助金交付申請額は，補助対象経費の１／２以内とし，補助率を乗じた額に千円未満の端数があるときは，その端数金額を切り捨てること。

補助率を乗じた額に千円未満の端数があるときは，その端数金額を切り捨ててください。

可能な限り，当該経費の詳細（内訳，内容等）をご記入ください。

※本様式では記載が難しい場合や欄に書ききれない場合は，備考欄に「○○○については別紙参照」など記載し，別紙を添付してください。

経　費　内　訳　書

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費  区分 | 費目 | 種別 | 仕様 | 単位 | 数量 | 単価 | 補助事業に  要する経費 | 備考 |
| 外注費 | 委託・外注費 | 市場調査 |  | 式 | １ | 550,000 | 550,000 | Web／●●サンプル想定 |
| 外注加工費 |  | 式 | １ | 1,100,000 | 1,100,000 | ●●に係る外注加工  ㈱●●社想定 |
| 対面ｱﾝｹｰﾄ調査 |  | 式 | １ | 880,000 | 880,000 | 分析，調査員費用含む  ●●サンプル想定 |
| 共同実施費 | 店頭POP作成 |  | 枚 | 50 | 2,200 | 110,000 | 共同実施者作成分 |
| 試験研究費 |  | 式 | １ | 385,000 | 385,000 | プロトタイプ製作に係るもの |
| 什器代 |  | 月 | ４ | 165,000 | 660,000 | 共同実施者準備分 |
| 小　計 |  |  |  |  |  | 3,685,000 |  |
| 物品費 | 原材料費 | 試作品原料費 | 汎用PP | ㎏ | 2,000 | 330 | 660,000 | 別紙●参照 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 設備・備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 使用料及び  賃借料 | ●●装置 | □□□ | 月 | ４ | 137,500 | 550,000 | 借用 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　計 |  |  |  |  |  | 1,210,000 |  |
| 役務費 | 印刷製本費 | マニュアル作成費 |  | 部 | 250 | 220 | 55,000 | 連携団体社員等への配布用 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 広告宣伝費 | ポスター作成費 |  | 枚 | 200 | 2,750 | 550,000 | 申請者作成分 |
| SNS広告 |  | 月 | ３ | 330,000 | 990,000 | ●●課金方式想定 |
| 小　計 |  |  |  |  |  | 1,595,000 |  |
| 事務費 | 通信運搬費 | ●●運搬費 |  | 10 | 回 | 220,000 | 2,200,000 | トラック便配送に係る費用 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 保険料 |  |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 | 打合せ（東京） | 従業員旅費 | 回 | ５ | 36,500 | 182,500 | 社内規定による |
| 打合せ（大阪） | 同上 | 回 | ５ | 21,260 | 106,300 | 同上 |
| 補助人件費 | イベント実施アルバイト代 |  | 人日 | 20 | 8,250 | 165,000 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 謝金 | ●●指導謝礼 | ●●教授 | 人回 | ５ | 10,300 | 51,500 | 社内規定による |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 小　計 |  |  |  |  |  | 2,705,300 |  |
| その他諸経費 | その他諸経費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 小　計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 合　計 | |  |  |  |  |  | 9,195,300 |  |